

樹液の

樹液のあふれ出る

私は幹だ

傷つけられて

いたましく 涙する

風がなぜてすぎる

葉の影が傷をおほふ

私は幹だから

すべてに耐へてゐなければならない

亡びをうたひあげるのを

私はあきらめるのだ

いつもあふれ出る生に押されて

自分を日の光にさらけ出し

私を見上げるものを待つ

理由を知つて なほ見上げるものを